

# 石巻圏の新しい観光

~これからの観光のための事業アイデア~



復興庁宮城復興局



平成29年度 石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業



## 石巻圏の新しい観光を想像し、 賑わいのある未来を創造する。

豊かな海産物を育む海、美しい景色が続く牡鹿半島、  
個性豊かな島々を有するリアス式海岸、  
奥州三霊場のひとつともいわれる金華山、猫島として有名な田代島、  
復興の街並み。  
石巻圏(石巻市・東松島市・女川町)には、  
魅力的な観光資源が数多くあります。

『平成29年度石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業』は、  
さまざまな領域で活動し、活躍する石巻圏の事業者の皆さんに参加していただき、  
「石巻圏の新しい観光を想像し、賑わいのある未来を創造する」事業です。  
それぞれの得意分野で観光資源を磨き上げ、  
多くの観光客の方々に石巻圏の新たな魅力を伝えていきます。



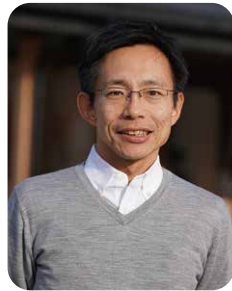
### 事業概要

- 名称 ● 平成29年度石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業
- 事業主体 ● 復興庁宮城復興局
- 事業期間 ● 平成29年7月～平成30年3月
- 参加事業者 ● 6事業者
- 講師 ● 河野 まゆ子(株式会社JTB総合研究所)
- 商品造成アドバイザー ● 西谷 雷佐(たびすけ合同会社西谷)
- 千葉 大貴(有限会社マイティー千葉重)
- 稲葉 雅子(株式会社たびむすび)

本紙で取り上げた旅行商品・事業アイデアは、現在計画中のものです。  
ご興味のある方は各団体にお問い合わせください。

# 石巻復興支援ネットワーク やっぺす

私たちが考える石巻地域を磨き上げるための案は、「ネコ達人とめぐる田代島ツアー」です。「猫島」として有名な田代島の魅力をフルに生かした、「必ず猫に会える」ことがポイント。猫好きな台湾人とアメリカ人カップルへの参加募集を図ります。島に到着した瞬間から、猫まみれの旅を楽しんでもらいたいです。



山口 智大さん

## 私たちはこんな団体です

「やっぺす」とは、石巻の方言で“一緒にやりましょう”という意味。震災後からお母さんへの子育て支援や仮設住宅への支援、地域のニーズに基づいた復興コーディネート事業を続けています。中でも、石巻圏の魅力を生かした体験プログラム「石巻に恋しちゃった♡」では、さまざまな講座やフィールドワークを通して石巻への郷土愛を育んできました。

### 団体概要

特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク  
 設立 2011年12月12日(2011年5月より活動開始)  
 代表理事 ● 兼子 佳恵  
 住所 〒986-0811 宮城県石巻市元倉1-18-20  
 TEL 0225-23-8588  
 MAIL info@yappesu.jp  
 URL http://yappesu.jp

## こんな未来を目指しています

復興はこれからが正念場。石巻の復興は、石巻に関わるみんなが立ち上がり、周りにいる人たちと共に取り組んでいく必要があると考えています。その先の未来に、市民一人ひとりが支えあい課題をみんなで乗り越えていけるような社会基盤をつくっていきたくです。みんなが笑顔で暮らすことができる街にするために、ぜひ一緒に石巻の復興を支えていきましょう。

### 事業概要

- 仮設住宅、復興住宅でのコミュニティ形成事業
- 化粧品ブランドのランコム、石巻市との協働により地域の女性リーダー育成
- 女性と子どものための居場所づくり「ママこども食堂」の運営
- 石巻の魅力を発掘発見するプログラムの開催
- コワーキングスペースの運営 など

# ネコマスターとめぐる田代島ツアー



猫好きの台湾・アメリカ人カップルをターゲットにした“猫まみれ”になる旅。日本有数の漁場であり、猫と深いつながりがある島の魅力をとことん体験できます。さあ、日本一の猫島で猫まみれになりましょう!

## 猫と絶品の食材が待っている!

猫といえば魚。魚といえば石巻の新鮮な魚介類! 猫と戯れるだけでなく、鮮度抜群な海産物でのパーベキューや究極の猫まんまなどもとことん味わえます。



## このツアーだけの特別な体験

通常島内で禁止されている「餌やり」ですが、このツアーでは特別なルールのもとで餌やり体験ができます。より近い距離で猫と触れ合えますよ。



## 田代島の歴史にも触れる

島内にある「猫神社」は、田代島と猫の深いつながりを教えてくれる場所。ここでは猫の絵を描いた石を奉納するワークショップも行います。

### 田代島ってどんな場所?

石巻市中心部から約17km離れた風光明媚な自然を体験できる島。大漁の守り神とされる猫は島民から愛され、島のあちこちで悠々と過ごす姿が見られる。

- 人口 82人
- 面積 3.14平方キロメートル
- 周囲 11.5キロメートル

### POINT

- 猫好きをがっかりさせない、必ず猫に出合える旅
- ネコ達人によるガイドトークで田代島全体の魅力を発見
- ツアーに参加しないと体験できない、プレミアムな経験に出合える

# みらいサポート石巻

震災の伝承を目的とした語り部の活動や震災学習プログラムなどを行っている当団体では、防災アプリを使用したまちあるき案を提案しました。海外の方にも対応できるアプリを通して、津波による大きな被害を受けた石巻の記憶を残すことができるツアーです。老舗和食店での食事に加え、ツアー商品の完成を目指しています。



藤間 千尋さん

## 私たちはこんな団体です

みらいサポート石巻は東日本大震災発生後に発足した「NPO・NGO連絡会」の事務局機能が原点。フェーズに合わせて立ち位置を変化させながら2012年11月には現在の団体名に改め、より良い未来に向けた取組みを行いながら石巻を支える活動を進めています。2015年7月には公益社団法人化し、現在は「震災支援の連携から 震災伝承の連携へ」と活動をシフトしています。

### 団体概要

公益社団法人 みらいサポート石巻  
 設立 2011年5月13日（「一般社団法人石巻災害復興支援協議会」として）  
 代表理事 ● 大丸 英則  
 住所 〒986-0822 宮城県石巻市中央2-8-2 2階  
 TEL ● 0225-98-3691  
 MAIL ● info@ishinomaki-support.com  
 URL http://ishinomaki-support.com

### 事業概要

- 「震災の語り部」「防災まちあるき」などの震災学習プログラム
- 「つなぐ館」「南浜つなぐ館」といった震災伝承施設の運営
- 石巻圏の震災伝承の担い手と行政のつなぐ役としての連携体制づくり

## こんな未来を目指しています

現在石巻では「石巻南浜津波復興祈念公園」の計画などをはじめ、行政・NPO・専門機関が連携して震災伝承体制を構築する機運が高まっています。私たちは石巻市で設立した団体として「つなぐ 未来の石巻へ」をミッションに掲げ、震災の体験や災害の記録を伝え、防災意識を涵養するプログラムの提供を通して健全な地域づくりを促進していきます。

## アプリを使用した石巻のまちあるき

台湾人を中心に、国内外を問わず多くの人に向けたまちあるきプログラム。無料でダウンロードできる防災アプリ「石巻津波伝承 AR」を活用し、震災前、直後の写真や映像、被災体験談や未来図に触れながら石巻を体感します。

### 防災アプリを活用

アプリは英語のほか、一部繁体字にも対応。海外の方に向けて津波高や被災直後の映像、被災体験談などに触れながら震災当時に思いを寄せます。



### 人気料亭でランチ!

ランチは石巻の人気和食店で! ムスリムの方に向けハラール認証のある調味料や食材を使った料理、ベジタリアン向けに動物性のダシを使わない料理にも変更できます。



### 震災の記憶を届ける

時間の経過と共に徐々に災害の爪痕が見えづらくなる中、あの日を振り返ることで命の大切さや防災・被災について深く考えることができます。



### スケジュール一例

- 10:00 「震災伝承スペース つなぐ館」集合  
アプリを使って、石巻の「現在・過去・未来」に触れる
- 11:30 老舗和食店「八幡屋」で昼食  
新鮮な魚介類を使用したメニューを堪能
- 12:30 解散  
※希望により午後のスケジュールについての相談にも対応
- 料金 / 3,000円(税込) (昼食代1,620円含む)

### POINT .....

- 東北初となるアプリを使ったまちあるきへの試み
- 創業大正2年の老舗和食店で絶品料理に舌鼓!
- 定期開催の別プログラムを掛け合わせることでより幅広い展開が可能



# 石巻圏観光推進機構

石巻圏観光推進機構は石巻市、東松島市、女川町から支援を受けて設立されました。体験型観光メニューの販売や旅行者の要望を聞いてゼロから考えるオリジナルツアーメニューの販売など、多くの旅行者に石巻圏を広域的に楽しく過ごしてもらうための活動を行っています。今回は、石巻市北上地区をメインとしたサイクリストのためのツアープランを提案します。



山内 千代文さん

## 私たちはこんな団体です

東日本大震災後の復興過程である石巻圏を、「観光」を入り口とし戦略的に交流人口を拡大させることで地方創生を実現するために誕生した日本版DMO候補法人です。地域の方と共に、明確なコンセプトに基づいて地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを行います。

## こんな未来を目指しています

石巻市、東松島市、女川町を周遊するゴールデンルートやここでしか楽しめない観光コンテンツを作り、滞在時間の延長による消費拡大を目指します。今後はインバウンドの受け入れの強化も視野に入れながら、マス層・ニッチ層、ビギナー・リピーターの旅行者が楽しめる、海・人・街の刺激的で特別な出会いや交流を創造していきます。

### 団体概要

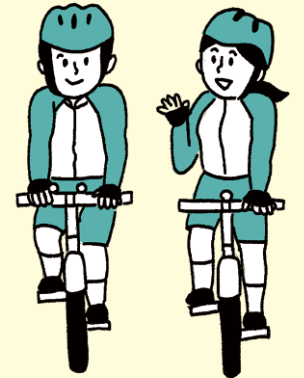
一般社団法人 石巻圏観光推進機構  
 設立 2017年4月3日  
 代表理事 ● 後藤 宗徳  
 住所 〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1  
 石巻市役所5階  
 TEL ● 0225-98-8285  
 MAIL ● info@umimachi-sanpo.com  
 URL ● http://www.umimachi-sanpo.com

### 事業概要

- 国内外への観光客誘致の情報発信及び受け入れ体制の整備
- 石巻市、東松島市、女川町及び観光関係機関並びにその他の団体との連携、協働
- 観光資源の調査及び研究並びに観光商品の開発
- 地域住民の観光地域づくりへの意識醸成
- 観光振興に関する各種データの収集及び分析に基づく観光戦略の策定
- 観光振興に関する人材育成
- 観光関連施設の管理運営の受託

# 知られざる東北の田舎町であなただけのクールライド

台湾在住のサイクリストに向けた、サイクルツーリズムプラン。「誰も知らない街で旅することが、誰かに自慢したくなる旅に!」をコンセプトに、石巻市北上地区の自然や歴史に触れられます。



## 東北の田舎町を楽しもう!

日本の原風景を感じられる北上川沿いのヨシ原や自然の造形が魅力的な神割崎、さらに日本ならではの手打ちそばや温泉旅館など、誰もが楽しめるコンテンツが豊富です。



## 安全面をしっかりとサポート!

安心して楽しんでもらえる体制づくりとして、ガイドライダーとサポートカーを用意。さらにサイクリングの様子をドローンで撮影。旅の思い出づくりもしっかりとサポートします。

## 想定スケジュール

### 1日目(34.8kmコース)

11:00 石巻駅出発  
 古民家のそば店「きた道」で昼食  
 廃校を活用した箕輪田舎で休憩(エドポイント)  
 震災遺構の旧大川小学校を見学  
 ヨシを利用した和紙づくり体験  
 “落ちない”神様・釣石神社に参拝  
 16:00 追分温泉にて宿泊

完成品は翌日お渡し

落車防止を祈願!

### 2日目(58.6kmコース)

10:00 追分温泉出発  
 漁港で一休み(エドポイント)  
 神割崎を見学  
 「レストラン神割」にて昼食  
 北上観光物産交流センターで休憩(エドポイント)  
 北上川沿いのヨシ原を眺めながらライド  
 道の駅「上品の郷」で足湯やお土産を購入  
 16:00 石巻駅到着・解散

地域の方と触れ合う

サイクリングの様子をドローンで撮影

## POINT

- 初めての土地でも安心安全に自転車を楽しめる万全のサポート
- 日本の美しい里山風景や風土に触れられる
- 目指すは「サイクルツーリズムで東北をひとつに!」

# 女川町観光協会

震災以降、女川町には「還暦以上は口を出すな」というキャッチフレーズがあり、60代以上の先輩たちが、30、40代の若手にまちづくりを任せてくれました。信頼関係の強い人々だからこそ町全体で一体感がかなり強く、今後の事業についても行政や水産加工関係者などと手を組み、企画を行っていく予定です。



遠藤 琢磨さん

## 私たちはこんな団体です

女川町観光協会では、今ある観光資源を生かした女川の情報発信や観光誘致に取り組み、何度も訪れたくなる町を創るべく活動を行っています。その活動内容は女川町の外へ向けた、ブログやSNSなどを活用したプロモーションや、町外で行われる物産展やイベントの企画など実にさまざま。これからも観光客の増加を目指し活動を続けていきます。

### 団体概要

一般社団法人 女川町観光協会  
 設立 1950年5月10日  
 代表理事 ● 阿部 喜英  
 住所 〒986-2261 宮城県牡鹿郡女川町女川浜  
 字大原479-20 SG-7街区1画地  
 TEL ● 0225-54-4328  
 MAIL ● seapal@onagawa.org  
 URL ● http://www.onagawa.org

### 事業概要

- 観光施設管理
- 観光商品の企画・販売
- 語り部ガイド
- 復興ツアーの企画・運営 など

## こんな未来を目指しています

風光明媚な自然や新鮮な魚介類を味わえるグルメスポットなど見どころが豊富な女川町。イベントも多く開催されるなかでその情報を継続的に発信していきながら、釣りや駅前散策、潮風を感じながらのトレッキングなど、この町にしかない魅力を伝えられる体験ツアーの造成も目指していきたいと思えます。

# ぷらりおながわ 小さな町を楽しむ旅

新鮮な魚介類をはじめ、青い海や澄んだ空などの自然環境、釣りなどのアクティビティが楽しめるのが女川町の自慢。そんな魅力を1泊2日で“ぷらり”と満喫できる、2案のツアーをご紹介します。



## ツアー1 / 船上を楽しむ旅

「おきがる・ゆらゆら・いい気持ち」をコンセプトに、東京に住む20～50代の会社員に向けたツアー。沖合での釣りや船上での星空観察を楽しめます。

### 1日目(プレミアムフライデーの実施を想定)

- 20:00 「エルファロ」チェックイン
- 20:30 女川駅集合後、観光棧橋に移動
- 21:00 出港。満天の星空を海から眺める
- 23:00 帰港。シーバルピアで解散

### 2日目(2日目のみの参加も可)

- 7:00 「エルファロ」チェックアウト
- 8:00 観光棧橋出港 女川湾内船釣り **手ぶらでOK!**
- 10:00 帰港。女川温泉「ゆぼっぼ」へ
- 11:30 釣った魚を捌く(釣れなかった時は店舗で購入)
- 12:00 女川井でランチ
- 13:00 大型冷蔵・冷凍庫「マスカ」を見学
- 14:00 町内散策
- 15:00 解散

## ツアー2 / 注目のパワースポット・金華山ツアー

「いにしえ・てくてく・いい気持ち」をコンセプトに、海外からの観光客に向けたツアー。金華山の自然から建築まで、島の魅力を体感できます。



### 想定スケジュール

- 10:00 女川駅出発。街並みを眺めながら観光棧橋へ
- 11:00 観光棧橋から出港
- 11:30 金華山到着。  
金華山神社でのご祈禱や、昼食など
- 12:30 パワースポットめぐり
- 14:00 金華山から出港
- 14:30 女川港到着。駅前で散策
- 16:00 解散

### POINT .....

- 女川の観光資源を気軽に楽しめる
- パワースポットとして注目が集まる「金華山」を満喫
- 見て、体感して、味わう。五感をフルに活かすツアー

## おしかリンク

石巻の東端にある牡鹿半島。この場所で日々暮らしている私たちが提案するのは「牡鹿半島滞在型のサイクルツーリズム」です。私たちがこれまで築いてきた地域の方との関係性を活かして半島内のスポットを巡りながら、何度もこの場所を訪れたいような出逢いをコーディネートします。



犬塚 恵介さん

## 私たちはこんな団体です

私たちのミッションは「牡鹿半島の暮らしが牡鹿半島らしくずっと続くように地域社会を未来につなぐ」ということ。人と人、人と地域、地域と地域をつなぎながら、地域固有の暮らし、生業、自然の持続可能な環境を創造します。場、コト、モノのプロデュースと、その過程をオープンにすることによる人材発掘・育成を行ない、牡鹿半島の魅力を創造します。

## こんな未来を目指しています

牡鹿半島の萩浜では、ワークショップハウス&ゲストハウス「やまのゐ」を運営しています。1階は様々なワークショップを実施でき、2階には宿泊することができます。この場からコトが生まれ、コトがモノを生みながら人と人をつないでいきます。暮らしを創造する担い手コミュニティが生まれ、豊かな暮らしのある未来を目指します。

## 団体概要

一般社団法人おしかリンク  
 設立 2015年2月12日  
 代表理事 ● 犬塚 恵介  
 住所 〒986-2341 宮城県石巻市萩浜字横浜山12-2  
 TEL ● 0225-98-9172  
 MAIL ● office@oshikalink.jp  
 URL ● <https://www.facebook.com/oshikalink/>

## 事業概要

- 場のプロデュース  
(古民家再生、地域商店再生など)
- コトのプロデュース  
(ツアー・ワークショップ造成、産業創造など)
- モノのプロデュース
- 人材発掘・育成

牡鹿半島滞在型  
スローなサイクルツーリズム

ただ通過するだけでは味わえない、滞在しながら地域の営みに触れられるスローなサイクルツーリズム。アップダウンの激しいロングコースを、場所や時間、季節に応じた多様なコンテンツによりセルフカスタマイズすることで、牡鹿半島をじっくり堪能できる深いサイクルツーリズムに進化させます。



## ベーシックコースからはじまる

石巻駅から牡鹿半島の先端を目指した後は船で石巻まで帰るというベーシックコース。起伏の激しさもスローなペースと多種多様なコンテンツを組み合わせればなんのその。

## ベーシックコース

石巻駅→金華山街道の起点の碑→南浜・工業地帯・日和大橋・魚市場→サンファンバウティスタ→金華山黄金山神社・一の鳥居→御番所公園→鮎川港→航路(網地島ライン)→かわまち拠点→石巻駅

- 石巻～鮎川浜：55km
- 自転車通過所要時間：3時間40分

## 牡鹿半島と深くつながる

コース上には、カフェやショップ、観光物産交流施設、浴場、歴史的名所、景勝地などが点在。すべてを網羅するもよし。また、ひとつのコンテンツと深く関わるのもオススメ。



## 偶然や出逢いをコーディネート！

牡鹿半島の魅力は何といっても「人」。豊かな自然との出逢いや、その自然と対話しながら生きる人々との出逢いにより起こる感動は未知数。何度も訪れたいくなるかも…！



## POINT

- 自転車だからこそ見える、触れられる、“スペシャル”な体験を提供
- 訪れた回数が多ければ多いほど地域とのつながりが深くなるサイクルツーリズム
- 牡鹿半島を知り尽くしたスタッフがあなたと地域をつなぎます



# ピースボートセンターいしのまき

NGO「ピースボート」による世界一周の船旅や、国内外の災害支援活動と災害に強い社会作りに取り組む「(一社)ピースボート災害ボランティアセンター」でのノウハウを自社の強みとし、通訳・翻訳サービスの整備や環境づくりを提案しました。インバウンド事業にも柔軟に対応できるよう、石巻の事業者に向けたサービスの提供なども行っていきます。



山元 崇央さん

## 私たちはこんな団体です

世界一周の船旅を企画・実施するNGO「ピースボート」が母体。東日本大震災をきっかけに立ち上げられた「(一社)ピースボート災害ボランティアセンター」では、東日本大震災の際に延べ9万人のボランティアを派遣しました。「(一社)ピースボートセンターいしのまき」は2016年にポスト東日本大震災における石巻圏域の地域振興を目的として立ち上げられました。

### 団体概要

一般社団法人ピースボートセンターいしのまき  
 設立 2016年3月1日  
 代表理事 ● 山元 崇央  
 住所 〒986-0822 宮城県石巻市中央2-5-7  
 TEL ● 0225-25-5602  
 MAIL ● peaceboat@pbi.or.jp  
 URL ● http://pbi.or.jp

## こんな未来を目指しています

“支援する一支援される”という関係から共に課題に向き合う地域の一員として、地域住民と自治体、NPO、ボランティアなどと協働・協力し、それらの課題の解消、緩和に資する活動を展開していきます。石巻圏域の魅力を伝え、地域に住む人々、そして関わりを持ったすべての人々がそれぞれの場所で誇りを持って生きていけるような取り組みを続けていきたいです。

### 事業概要

- 企業・団体による視察や研修のオーダーメイドプログラムの企画・実施
- 1週間からの漁村留学ができる「イマ、ココ、プロジェクト。」
- 消費者と生産者をつなぐ牡蠣のメンバーシップ「牡蠣の環」
- ホヤによる東北振興を目指す「ほやほや学会」

# インバウンド受入体制強化に向けた 通訳・翻訳サービス事業の導人

世界を股にかける「ピースボート」ならではの特性と「ピースボートセンターいしのまき」が持つ地域内外とのネットワークやコミュニティを生かし、インバウンドに対応できる環境・コンテンツをつくっていきます。

## インバウンド向け観光コンテンツ作り

自社および、他社との連携によるインバウンド向け観光コンテンツ開発を進めていきます。



## 石巻市街地の地図を英訳

日本語表記を訳すだけでなく地域の歴史・文化的な背景を盛り込んだり、クレジットカード使用の可否を明記した「使う人に寄り添う地図」を作成。街としての受け入れ体制を強化します。

## ウェブサイトなどの英訳

ウェブサイトの翻訳や英語表記のホームページの改訂を行います。また、受入施設のニーズに合わせたスタッフ向けの実践型英会話クラスも行い、積極的におもてなしの交流を図れる土台をつくります。

## 通訳者の育成

通訳者派遣サービスや翻訳サービスを通じてインバウンド受け入れ体制を整えていきます。さらにそこから通訳・翻訳者の育成も行うことで、地域に知見を還元していきます。



## POINT

- ネットワークを生かした連携体制で、インバウンド向け観光コンテンツづくりを推進
- インバウンドを受け入れる環境をつくり上げる
- 石巻からグローバルに活躍できる人材育成を行う